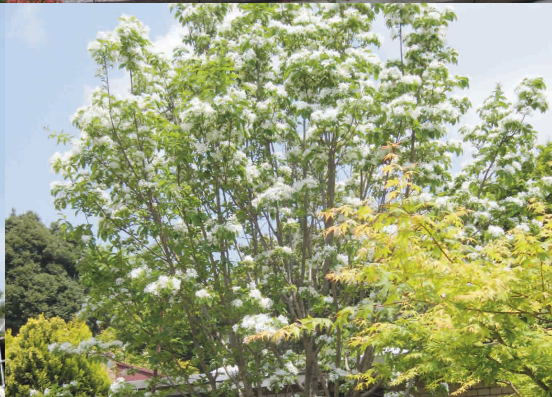
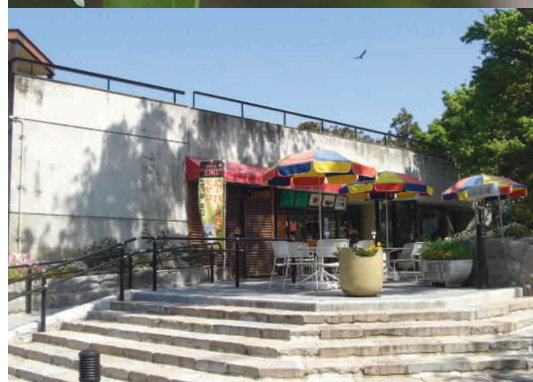
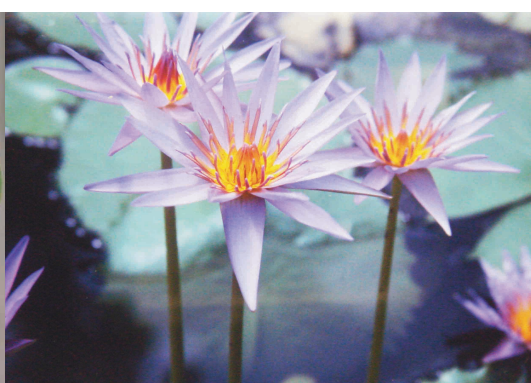


30th

福岡市植物園

The 30th anniversary Fukuoka City Botanical Garden

30 周年記念誌





The 30th anniversary Fukuoka City Botanical Garden

福岡市植物園30周年記念誌

CONTENTS

開園30周年を迎えて 福岡市長 吉田 宏	01
福岡市植物園 前史	02
■ 第1章 福岡市植物園 30年のあゆみ	03
・昭和55年～昭和58年	04
・昭和59年～平成元年	06
・平成2年～平成6年	08
・平成7年～平成15年	10
・平成16年～平成22年	12
■ 第2章 福岡市植物園の植物たち	13
・国際交流で寄贈された植物	14
・大陸系植物	15
・ラン	15
・バラ	16
・ハカタユリ	16
■ 第3章 福岡市植物園の主要施設紹介	17
・園内マップ	18
・緑の情報館・展望台	18
・温室・見本園	19

■ 第4章 福岡市植物園の事業概要	21
・園内行事	22
・展示会	23
・園芸講座	24
・植物観察会・体験教室	25
・緑の相談所	26
・植物園友の会	26
・ボランティア活動	27
・組織	28
・福岡市動植物園入園者の推移	28
・展示植物数	28

開園30周年を
迎えて

福岡市長
吉田 宏



福岡市植物園は、大正12年（1923年）以来、半世紀以上にわたり市民に水を供給してきた平尾浄水場が、昭和50年（1975年）に廃止されたことにともない、その跡地を「都市緑化植物園」として整備したもので、昭和55年（1980年）6月に開園し、今年で30周年を迎えました。

この間、隣接する動物園と合せて、2,800万人もの皆様にご利用いただき、これもひとえに市民の皆様をはじめとする多くの方々の植物園に対する愛情の賜と厚くお礼申し上げます。

福岡市植物園は、植物の収集・保存・展示を通じて花と緑による憩いの場を提供するとともに、緑の相談や園芸講座及び各種展示会の開催など、都市緑化の普及啓発のための様々な事業を行っており、楽しみながら学べる植物園となっております。

開園当初は、緑の相談所、市制90周年記念事業としての温室、各種見本園を主な施設として、野外700種100,000本、温室600種21,000本の展示植物でスタートしましたが、その後、展望休憩所の建設やラン温室の増築、各種見本園の拡充を進めるとともに、国際交流による記念植樹や絶滅危惧植物の保護等も行いながら、現在では、野外1,400種160,000本、温室1,240種29,400本の展示植物となっております。

また、最近では、植物園を花や緑を愛する方々の交流の場、学びの場として活用していただくために「植物園友の会」制度を創設するとともに、ボランティアスタッフによる園内ガイド、花壇管理や工作教室等を行い、市民参加型の運営に努めております。

本市では、平成20年に「福岡市2011グランドデザイン」を策定し、「子ども」「環境」「アジア」を3つの柱に据え、市民生活の充実と都市活力の創出を図る施策を展開しておりますが、昨今の環境問題や九州アジア新時代の交流拠点づくり、市民の皆様が安全安心で暮らしやすいまちづくりといった課題に対して、植物園の果たす役割はとても重要であると考えております。

開園30周年という節目の年にあたり、これまでの歴史を振り返り、改めて植物園に課せられた役割を確認し、市民の皆さんに愛される植物園づくりに努めてまいりたいと思いますので、皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

福岡市植物園 前史

開園までのあゆみ

- 大正5年
・平尾浄水場造成工事着工（曲淵ダム 着工）

- 大正12年
・ 3月 1日 竣工、給水開始

- 昭和8年
・ 8月20日 東公園に御大典記念福岡市動・植物園 開園
（敷地面積 5,096坪）
動物数189種664点
植物数100余種（温室・花壇）
入園料 大人15銭・小人8銭・軍人10銭

- 昭和19年
・ 5月20日 戦局悪化のため閉園
・ 6月 7日 動物慰霊祭を行う

- 昭和27年
・10月 新動物園建設工事に着工

- 昭和28年
・ 8月22日 福岡市動物園開園（面積2.5 ha）
展示動物数67種・134点
入園料 大人30円、小人10円

- 昭和50年
・ 9月26日 建設省都市局長通達
緑の相談所－都市緑化植物園設置運営要領

- 昭和51年
・ 2月 平尾浄水場廃止
平尾浄水場跡地を都市緑化植物園とする方針決定
・ 4月 基本計画、基本設計業務委託（日本公園緑地協会）
・ 6月 2日 平尾浄水場閉場止水式
・ 9月 平尾浄水場撤去工事

- 昭和53年
・ 6月 市制90周年記念「温室建設専門委員会」発足

- 昭和54年
・ 4月10日 「緑の相談所」開所 相談業務開始
・ 5月 6日 広州市友好都市締結記念植樹（クスノキ）
・ 7月 2日 温室竣工式
・ 7月 2日 アメリカ・オークランド市交換学生10周年記念方位盤設置
・11月15日 日米市長会開催記念植樹39本
（ヒノキ・ヒバ・サクラ等）
・12月 名称を「福岡市植物園」に決定

- 昭和55年
・ 3月23日 広州市から「パンヤノキ」苗寄贈
（昭和59年2月23日 開花）
・ 4月 （社）日本植物園協会加盟、正会員
・ 4月 広州市友好都市締結1周年 記念植樹
（キワタノキ「英雄の木」10本）



平尾浄水場



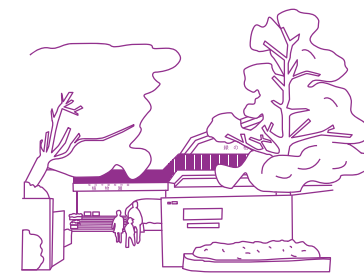
植物園



オークランド市交換学生10周年記念の方位盤



緑の相談所



第1章

福岡市植物園 30年のあゆみ

History of Fukuoka City Botanical Garden
1980-2010

昭和55年6月2日に開園して以来、多くの市民に愛されてきた福岡市植物園。

開園当時の福岡市長であった進藤市長は、開園に対する願いとして“有名無名のすべての植物が成長し繁殖し、それぞれが営む繰り返しのライフサイクルと身近に接しながら、都市生活に追われて忘れがちになる自然への回帰、人間性の回復などを遊びの中で学びとってもらいたい”と述べています。

30年という年月を福岡市植物園がいかにあゆんできたのか、ここに振り返ります。

福岡市植物園 30年のあゆみ

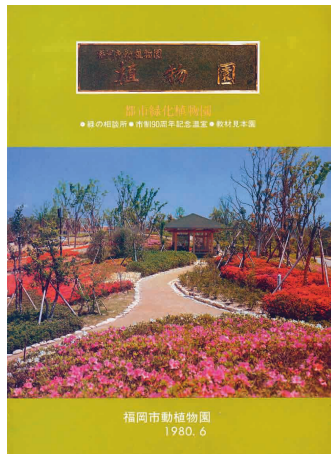
昭和55年～昭和58年

(1980年～1983年)

(1980年) 昭和55年 6月 1日	福岡市植物園開園式 ・展示植物：野外 700種 96,600本 温室 600種 21,000本 ・工事費：44億円 (用地費26億円、工事費18億円) ・入園料：大人 200円 高校生 50円
6月 3日	植物園一般公開
9月	ブルメリア寄贈植樹 (ハワイ州知事ジョージ・アリヨシ氏)
9月22日	ポーモンティア・グランディフロラの 苗寄贈 (昭和59年1月23日開花)
(1981年) 昭和56年 4月 1日	入園料改定 大人 200円→300円 高校生 50円→100円
4月21～26日	「全国エビネ展」開催
10月18日	常陸宮殿下、同妃殿下ご来園
12月14日	展望台 起工式 (日本宝くじ協会寄贈)
(1982年) 昭和57年 3月	鉄骨づくり駐車場完成
4月22日	「展望台」完成
10月16～17日	「木工工作展」開催 (福岡木材成壮年会主催)
(1983年) 昭和58年 4月21日	モデル庭園コーナー開設 (福岡市造園親交会出展)
11月22日	オークランド市 (アメリカ) 市民代表团 来園記念植樹 (セコイアメスギ) 苗木28本
12月15日	シャクヤク園拡張開設
12月28日	竹林、ボタン園開設



開園式の様子



開園時に発行されたパンフレット



にぎわう当時の植物園の様子



開園を伝える新聞記事
昭和55年6月3日付朝日新聞



昭和56年6月発行の第16号より
動物園だよりから動植物園だよりと
改題される



開園当時の植物園の案内図



来園した広州市青少年曲技団の一行と梅園のパンヤノキ
昭和56年4月25日



広州使節団 (上) とオークランド使節団 (下) の
来園。記念植樹／昭和57年5月2日



花壇・バラ園



四阿 (梅園) ／昭和57年2月



福岡市植物園 30年のあゆみ

昭和59年～平成元年

(1984年～1989年)

(1984年) 昭和59年	1月23日	ボーモンティア・グランディフローラ開花 (昭和55年9月植物園導入)
	2月 6日	「パンヤ」初めて開花 (昭和54年3月植物園導入)
	3月22日	クルメツツジ 1万本 寄贈 植樹式
	5月 2日	広州市友好都市締結5周年 記念植樹「クロガネモチ」
(1985年) 昭和60年	9月	展望休憩所93.9m ² 増築完成
	10月 9日	オークランド市 (ニュージーランド) 市長来園記念植樹「クスノキ」
(1986年) 昭和61年	6月19日	広州市婦人友好訪問団来園記念植樹 「キンモクセイ」
	10月14日	韓国釜山市観光協会 姉妹都市締結 20周年記念植樹「クロガネモチ」
	10月23日	見本園「ロックガーデン」竣工
(1987年) 昭和62年	5月28日	マリアナ政府寄贈「ラッテ・ストーン」 除幕式 (マリアナ航空福岡線就航記念)
	7月7日	オークランド市 (ニュージーランド) 姉妹都市締結1周年記念植樹「カウリ」
(1988年) 昭和63年	3月	紅黄葉樹見本園 (もみじ園) 竣工
	4月 1日	入園料改定 大 人 300円→400円 高校生 100円→200円
(1989年) 平成元年	5月	広州市友好都市締結10周年記念植樹 「喜樹」 (カンレンボク)
	10月	緑の相談所リニューアル 「図書コーナー」竣工
	10月 7日	アジア太平洋博覧会で展示の「ラフレシ ア」標本を展示 (10/7～3/31 迄)



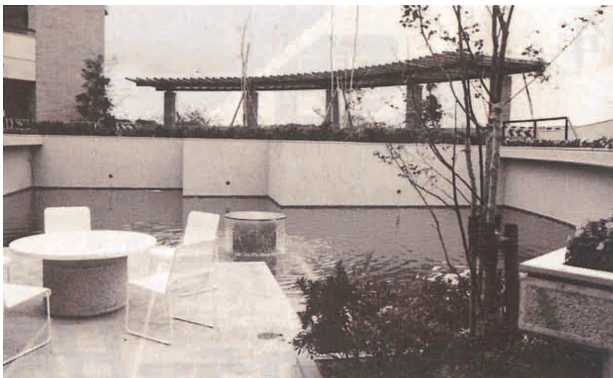
オークランド市姉妹都市締結1周年記念に「カウリ」を植樹
昭和61年7月7日



ラッテ・ストーン寄贈



つつじ園の時計塔



増築された展望休憩所

パンヤノキの開花を伝える新聞記事



昭和59年2月9日付朝日新聞



パンヤノキ開花



昭和59年2月9日付西日本新聞



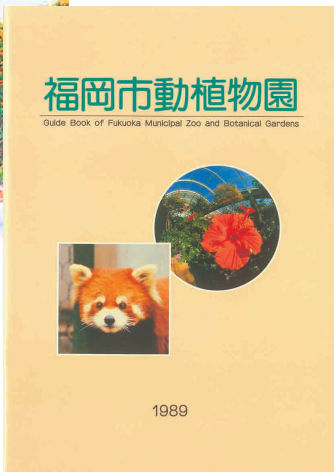
アジア太平洋博覧会 (よかトピア) 開催時の
花壇の様子と、作成した案内冊子



当時の温室の様子が表紙となった
案内リーフレット/昭和61年作成



リニューアルした緑の相談所/平成元年



Episode

都市緑化植物園として定着

平成元年の緑の相談所リニューアルと平成3年の
緑の解説員制度の発足を契機に相談件数が13,000件
をこえました。

当園が、市民の皆様に「楽しみながら緑を育てる
ことを学ぶ」都市緑化植物園として定着した時期で
もあります。

(1990年～1994年)

(1990年) 平成 2年 4月 1日	展望喫茶室「風の音」オープン
10月 6日	「開園10周年記念」式典 無料開園
(1991年) 平成 3年 4月 1日	緑の解説員制度発足
8月29日	第1回「月下美人」観賞会開催
9月15日	NHK公開セミナー「趣味の園芸」開催
11月	「菊まつり菊花展」開催 (菊花協会、共催)
(1992年) 平成 4年 1月 5日	「七草がゆ」試食会開催
4月 5日	「花見の茶席」開催
11月 8日	「菊の茶席」開催
(1993年) 平成 5年 8月12日	動物園開園40周年記念式典
10月 8日	「森の木展」開催 「日本一の丸太ベンチ」贈呈式
(1994年) 平成 6年 2月15日	福岡市植物園オリジナル植物図鑑 「トトの大冒険」発行
4月	植物園スタッフが執筆した 「手軽な園芸」発行
4月 9日	植物観察会開始 毎月1回
4月19日～27日	第1回「植物画展」開催
10月 8日	「ウッドフェスタ94」開催
11月24日	姉妹都市イポー市のシンボルツリー植樹式 イポーツリー：3本 エイローツリー：3本 ラン「モカラ」：1株
12月 7日	温室ギャラリー室改装オープン

花と緑のミニコンサート
日本フィルの音楽の夜

演奏者：第一ヴァイオリン 長瀬 隆夫、第二ヴァイオリン 山本 浩二、ヴィオラ 佐々木 正、チェロ 佐々木 正

葉草の森

「ここは森の中。金縛りの森だ。
 土下り動物園を食料の森の森が包み込んで。」

● 紫雲草 (シロツバク)
 葉が丸く、花は白く、花の中心は黄色い。
 葉が丸く、花は白く、花の中心は黄色い。

● シロツバク、紫雲草、花は白く、花の中心は黄色い。
 葉が丸く、花は白く、花の中心は黄色い。
 葉が丸く、花は白く、花の中心は黄色い。
 葉が丸く、花は白く、花の中心は黄色い。

● シロツバク、紫雲草、花は白く、花の中心は黄色い。
 葉が丸く、花は白く、花の中心は黄色い。
 葉が丸く、花は白く、花の中心は黄色い。

● シロツバク、紫雲草、花は白く、花の中心は黄色い。
 葉が丸く、花は白く、花の中心は黄色い。
 葉が丸く、花は白く、花の中心は黄色い。
 葉が丸く、花は白く、花の中心は黄色い。

● シロツバク、紫雲草、花は白く、花の中心は黄色い。
 葉が丸く、花は白く、花の中心は黄色い。
 葉が丸く、花は白く、花の中心は黄色い。
 葉が丸く、花は白く、花の中心は黄色い。

● ● ●

Handbook of Japanese Garden Plants

手軽な園芸

西日本版

日本園芸協会

園芸植物図鑑

アイガモの親子

その後、観察していたのですが、6月20日の朝、親子は忽然と姿を消してしまいました。

が、

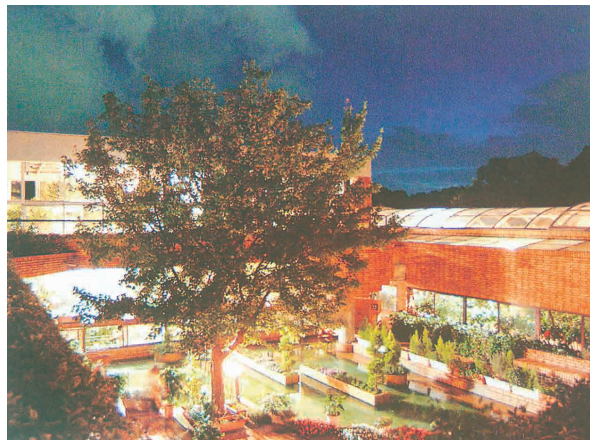


福岡市植物園 30年のあゆみ

平成7年～平成15年

(1995年～2003年)

(1995年) 平成 7年 4月	第5回「アジア太平洋蘭展」出展 ランを海外植物園6園から寄贈
7月 7日	開園15周年記念 「マレーシアの植物展」開催
10月 8日	15周年記念講演会開催
(1996年) 平成 8年 4月28日～5月5日	開園時間1時間延長
(1997年) 平成 9年 3月29日	第1回「植物画コンクール」審査会
4月17日～24日	第1回「植物画コンクール」作品展
(1998年) 平成10年 6月25日	ラン温室竣工式典
7月～8月	第1回「夜の動植物園」開催 夏休み期間中の土曜日
(1999年) 平成11年 3月13日～22日	「第1回植物園蘭展」開催
10月 2日	喫茶「風の音」閉鎖 軽食・喫茶「花の風」開店
(2001年) 平成13年 3月17日～25日	開園20周年記念 第3回「植物園蘭展」開催
9月 4日～ 9日	マレーシアイポー市 「国際ランフェスティバル」出展
(2002年) 平成14年 5月 3日	「ガイド・ボランティア」活動開始
11月15日～19日	第1回「福岡国際蘭展」出展
(2003年) 平成15年 8月22日	動物園50周年記念式典



夜の植物園の様子



ウッドフェスタ2001福岡／平成13年10月6・7日



ガイドボランティア発足時の様子



第1回植物画コンクール入賞作品



月下美人観賞会の様子



ラン温室竣工
平成10年6月25日



第1回植物園蘭展開催／平成11年3月13日～22日

第1回植物園蘭展のリーフレット



春のバラ展の様子を伝える記事／平成15年5月11日付西日本新聞



春の茶会風景

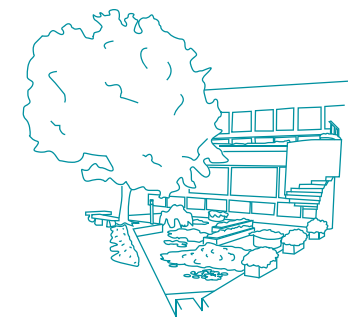
Episode

第1回 福岡市植物園蘭展開催

平成7年3月に開催したアジア太平洋国際蘭展の趣旨を継承し、国際交流と、花と緑豊かな生活を推進するため、市民のオアシスとなっている植物園にラン科植物の多様性と美しさを楽しめるラン温室を再整備し、これを契機に、温室全体を活用した市民参加型の「第1回蘭展」を開催しました。



植物園友の会の手帳



福岡市植物園の植物たち

Plants of Fukuoka City Botanical Garden

第2章

福岡市植物園が30年間に国際交流で寄贈・植樹された植物と人気のある植物を中心に、園内の植物を紹介します。

(2004年) 平成16年	緑化フェアウェルカムガーデン作り (市民参加)
(2005年) 平成17年 6月 1日	「開園25周年記念」無料開園
8月4日～9月7日	「絶滅危惧植物展」開催
11月13日～20日	第8回植物園蘭展「緑化フェア」会場 「花の美術館」にて開催
(2006年) 平成18年 4月	「植物園友の会」制度発足
(2008年) 平成20年 4月	植物園ホームページ開設
(2009年) 平成21年	バラ園拡張整備 花作り、ハーブ、セントポーリアのボランティア活動開始
(2010年) 平成22年10月	温室リニューアルオープン 木の実工作のボランティア活動開始



福岡市植物園ホームページ



動物園と植物園をつなぐスロープカー



拡張整備されたバラ園



再整備された鉢花室



国際交流で寄贈された植物

福岡市には、海外に7つの姉妹都市及び友好都市があります。
福岡市植物園では、各都市等から寄贈を受けた植物を展示しています。



カウリ



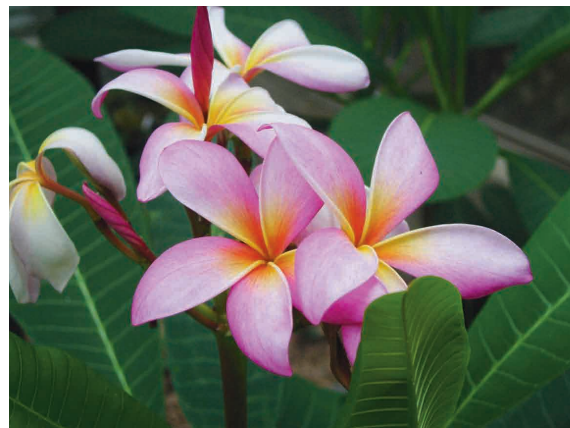
カンレンボク



キワタノキ



クロガネモチ



ブルメリア



ラン (モカラ)



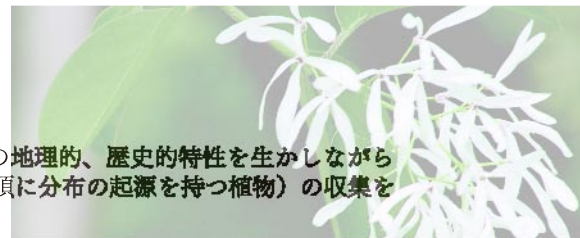
クスノキ

●寄贈と記念樹の内容

年 度	内 容	年 度	内 容
昭和54年度	クスノキ寄贈 (広州市友好都市締結記念植樹) サクラ等記念植樹 (日米市長会開催記念) キワタノキ (バンヤノキ) 寄贈 (中国広州市)	昭和62年度	カウリ等記念植樹 (NZオークランド市姉妹都市1周年記念) NZロックツリー等苗木寄贈 (交換研修生)
55年度	キワタノキ「英雄の木」等記念植樹 (広州市友好都市締結1周年記念) ブルメリア寄贈 (ハワイ州知事: ジョージ・アリヨシ)	平成元年度	カンレンボク (喜樹) 記念植樹 (広州市友好都市締結10周年記念)
58年度	セコイアメスギ記念植樹 (NZオークランド市市民代表団来園記念)	6年度	イボーツリー等植樹式 ラン(モカラ) 寄贈 (マレーシアイポー市)
59年度	クロガネモチ記念植樹 (広州市友好都市締結5周年記念)	7年度	ラン寄贈 (21種 バブアニューギニア植物園) ラン寄贈 (7種 シンガポール植物園) ラン寄贈 (70種 ネパール植物園) ラン寄贈 (30種 クイーンシリキット植物園) ラン寄贈 (18種 ペナン植物園) ラン寄贈 (6種 重慶植物園)
60年度	ニュウサイラン等 (NZオークランド市姉妹都市締結記念) クスノキ記念植樹 (NZオークランド市長来園記念植樹)	12年度	ラン寄贈 (12株 マレーシアイポー市長)
61年度	キンモクセイ記念植樹 (広州市婦人友好訪問団来園記念) クロガネモチ記念植樹 (金山市観光協会姉妹都市20周年記念) ラディアータマツ苗木 (NZオークランド市姉妹都市締結記念)	14年度	モクレン記念植樹 (USAオークランド姉妹都市40周年記念)

大陸系植物

福岡市植物園では、「アジアの交流拠点都市」を目指している福岡市の**地理的、歴史的**特性を生かしながら大陸系植物（日本が大陸（中国東北部～朝鮮半島）と陸続きであった頃に**分布の起源を持つ植物**）の収集を行っています。



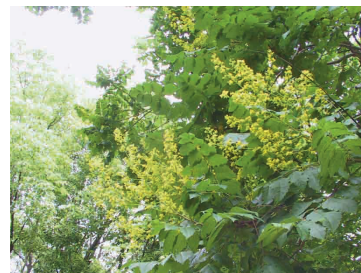
ヒトツバタゴ



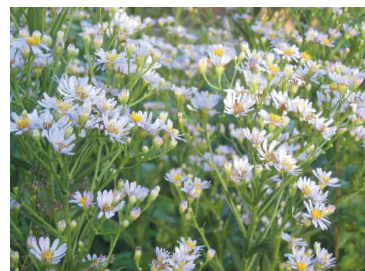
サネカズラ



ダンギク



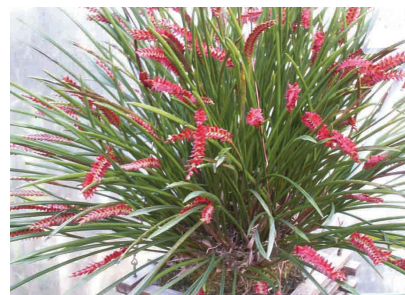
モクゲンジ



シオン

ラ ン

福岡市植物園では、①花にかかわる生活・文化の普及、②アジア太平洋地域との**国際交流の推進**、③**ラン**生産の活性化を育成目的として、ランの展示に力を注いでいます。



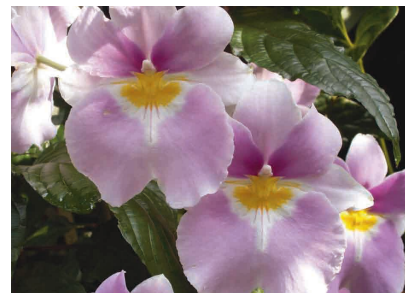
デンドロキルム



ゴンゴラ



バルボフィルム



ミルトニア



デンドロビウム



ブラッシア

バラ

福岡市植物園では、約250種1200株のバラを植栽しています。オールドローズをはじめ、ハイブリッドティやフロリバンダ、イングリッシュローズなど様々な系統のバラをエリア別に展示しています。また、スタンダード仕立てやつるバラを接ぎ木したウィーピング仕立てなどもあり、立体的な展示になっています。



サハラ'98 (修景バラ)



シャルル・ドゥ・ゴール (ハイブリッド・ティ)



アナベル (フロリバンダ)



サプライズ (フロリバンダ)



ラベンダードリーム (修景バラ)



ウィリディフローラ (オールドローズ)



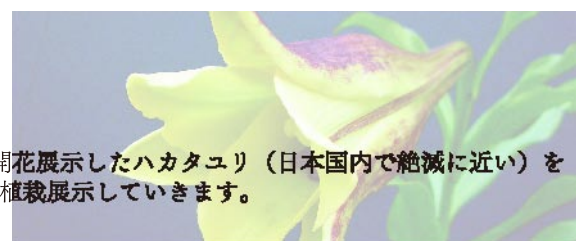
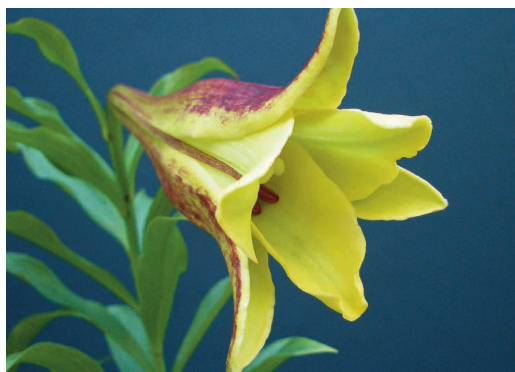
ニコル (フロリバンダ)



グラハムトーマス (イングリッシュローズ)

ハカタユリ

福岡市植物園では、平成 17 年開催の「都市緑化ふくおかフェア」で開花展示したハカタユリ（日本国内で絶滅に近い）を引き継ぎ、組織培養による個体増殖を進めており、将来的には園内に植栽展示していきます。



展示風景



第3章

福岡市植物園の主要施設紹介

Facilities introduction of Fukuoka City Botanical Garden

福岡市植物園の現在の主要施設を紹介します。





緑の情報館

緑の相談コーナー、図書コーナーでは、来園者が植物について知りたいことを相談員に相談したり、植物について、幅広く学習できるように図書、資料が揃っています。

情報コーナーにおいては、植物についての豆知識や人と植物の関わりなどの情報を提供したり、コンピューターにより植物クイズに挑戦することができる施設をそろえています。

1階施設：売店
2階施設：事務室・会議室A・会議室B



展望台・展望休憩室

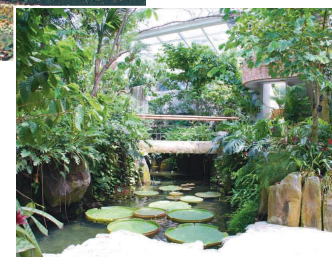
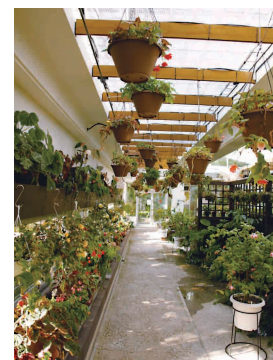
芝生広場北側の標高64mの台地にあり、市街地を一望に見渡すことができます。また、一階には軽食喫茶室「花の風」があり、ハーブティーなども味わうことができます。



温室

約1,200種29,000本のめずらしい樹木や花が集まった温室の広さは約2,800m²。

植物の種類や育つ場所ごとに8つのゾーン（部屋）に分けられています。入り口から続く通路を歩いていくと、8つのゾーン全てを見ることが出来ます。また、2階からは高いところの花や植物を上から観察できます。



見本園

針葉樹園

高・中・低木の針葉樹を収集展示。見本園内に小園路があり、近寄って観察できます。



郷土樹木園



野草園、水生植物園の背景として景観的な役割をもち、西日本地域の郷土種を用いた展示・見本園です。

水生植物園

湿地帯、挺水帯、浮葉帯に区分し、それぞれの環境にあった植物を収集展示。流れに沿って池の周辺に小道を設けており、近寄って植物観察ができます。



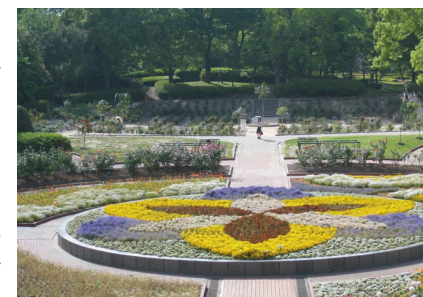
ボタン・シャクヤク・竹園



周囲に様々な種の竹を収集展示し、中央にボタン・シャクヤクを配置した見本園です。

花壇・バラ園

大花壇は面積およそ500m²で、1万株以上の草花を季節に応じて植えています。花の種類や色によってデザインを変えて、年4回植え替えを行います。また、この大花壇の周囲には約250種1200株の園芸品種のバラが春と秋の時期に芳香を漂わせながら咲き誇ります。



見本園

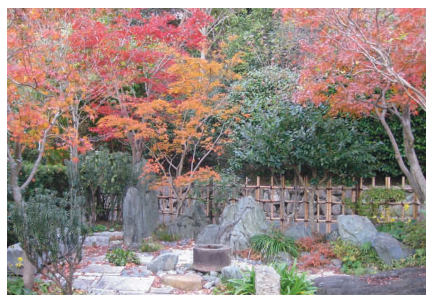
野草園

園内の南斜面に位置し、日の光を好む山野草を中心にした見本園です。また、日本の古典文学に出てくる植物、大陸系植物の見本園というコンセプトも併せ持ちます。



モデル庭園

日本庭園や洋風庭園など異なったタイプの11区画のモデル庭園を展示しています。



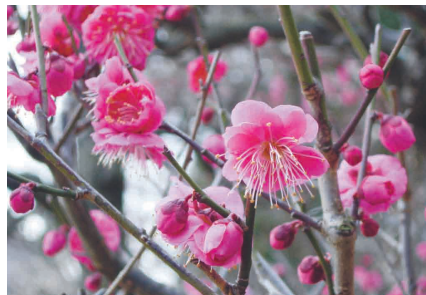
花木園 A

様々な種類のサクラやツツジを中心とした花木を収集展示しています。



花木園 B

様々な種類のウメ、ツバキ、ハギを中心とした花木を収集展示しています。



花木園 C

様々な種類のアジサイを中心とした花木を収集展示しています。



庭木園



日常生活で最も接する機会の多い庭木類を収集展示。住宅庭園を造形した中に、それぞれの用途にあった植物を展示しています。

紅葉樹園



秋に黄色や紅色に色づく落葉高木を収集展示しています。

ハーブ園



薬用植物、染料植物、料理の薬味や香りづけに使う植物などの有用植物を収集展示しています。



第4章

福岡市植物園の事業概要

Outline of Fukuoka City Botanical Garden

福岡市植物園では、花と緑による憩いの場を提供するとともに、各種愛好会や団体等の協力を得て都市緑化の普及啓発のための様々な事業を行っています。



園内行事

- 春の茶会
4月（南坊流、表千家、裏千家）
- こどもスケッチ大会
5月
- みどりの日無料開園
5月
- こどもの日プレゼント
5月
- ハカタユリ展示会
6月
- 月下美人観賞会
6月
- 夜間開園
8月
- バラまつり
10月
- ウッドフェスタ
10月
- 秋の茶会
10月（南坊流、表千家、裏千家）
- 緑化月間無料開園
10月
- グリーンアドベンチャー
10月
- 植物画コンクール
12～2月
- お年玉プレゼント
1月
- 七草粥会
1月



夜間開園



熱帯スイレ



春の茶会



グリーンアドベンチャー



植物画コンクール



七草粥会



ウッドフェスタ



月下美人観賞会

展示会



ばら展



蘭展



クレマチス展



アサガオ展



洋らん展



ウチョウランと山野草展



ひょうたん展



クリスマスローズ展



盆栽展



寒蘭展



あじさい展



セントポーリア展



サボテン展



春の野鳥写真展



植物画コンクール作品展



写真講座受講生作品展



こどもスケッチ大会作品展

展示会スケジュール

4月	セントポーリア展
4月	ひょうたん展
4月	サボテン・多肉植物展
4月	洋ラン展
4月	春の山野草・小品盆栽展
5月	クレマチス展
5月	春のばら展
5月	ハーブまつり
5月	春の野鳥写真展
5月	ハカタユリ展
6月	あじさい展
6月	ウチョウランと山野草展
6月	こどもスケッチ大会作品展
7月	アサガオ展
10月	ハーブまつり
10月	秋の盆栽展
10月	秋のばら展
10月	押し花工芸展
10月	写真講座受講生作品展
11月	寒蘭花展
11月	寒蘭展
12月	森・花・緑写真コンテスト作品展
2月	クリスマスローズ展
2月	植物画入賞作品展
3月	福岡市植物園蘭展

園芸講座



バラの手入れと管理



庭木の管理



寄せ植え講座



フラワーアレンジメント基礎講座



ハーブの効用



植物画入門講座



かざら工芸

園芸講座スケジュール

4・5・6月	写真基礎講座	全3回
4・8・11・1月	バラの手入れと管理	全4回
4月	寄せ植え講座	
5月	春の庭木の管理	
5月	フラワーアレンジメント	
12月	野鳥観察会	
5・6・7・8・9・10月	植物画入門	全6回
7・9・2月	ハーブの効用	全3回
10月	ハンギングバスケット	
11月	秋の庭木の管理	
11月	かざら工芸	
12月	松竹梅盆栽づくり	
12月	野鳥観察会	
2月	梅の花後の管理	

植物観察会・体験教室

〈親子体験教室〉

葉脈標本づくり



草木染め



リースづくり



オオオニバス試乗会



どんぐり工作
体験教室



〈植物観察会〉



植物観察会・体験教室スケジュール

4月	サクラの文化とその生態・分類
5月	牡丹・芍薬、針葉樹の特性と見本園の植物たち
6月	帰化植物の特性
7月	親子体験～標本作り～
8月	親子体験～草木染め～
8・10月	どんぐり工作体験教室
9月	秋の七草とヒガンバナの雑学
10月	どんぐりの雑学といろいろなどんぐり
11月	サボテン・多肉植物室の植物たち
12月	親子体験～リース作り～
1月	春の七草と初春の瑞祥植物たち
2月	冬の温室・熱帯・亜熱帯の食用植物たち
3月	早春の植物園を彩る野草たち

緑の相談所

都市緑化植物園として園の開園に先駆け、昭和54年から「緑の相談所」を開設しました。
現在、「緑の相談員」2名により、緑の相談所の窓口や電話、郵便等で植物の育て方など様々な園芸相談を行っています。
また「緑の解説員」2名により、緑に関する様々な調査や園内植物の観察会、解説を行っています。



図書コーナー



緑の相談員



緑の解説員

緑の相談件数

昭和	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	平成	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	6,138	6,347	6,197	5,463	7,616	6,661	7,275	6,469	7,600	8,135	8,219	13,405	14,838	18,489	21,072	
平成	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	
	21,132	22,318	22,970	21,517	11,858	12,361	12,427	11,096	10,707	7,318	8,871	8,342	8,185	6,058	6,373	

(件数)

植物園友の会

植物園を植物愛好者の集いの場、また都市緑化に関する知識、技術の習得の場として活用し、市民参加型の植物園運営を目指し、平成18年度に「植物園友の会」制度を発足しました。

会員の皆様に呼びかけ「寄せ植え花壇づくり」「花づくり講座」などを定期的 to 実施しています。

(平成22年3月現在)

◆ 会員数	
・個人	316口 (314人)
・企業・法人	109口 (39社)
◆ 友の会会費 (寄付金)	
・個人	一口2,000円から
・企業・法人	一口5,000円から
◆ 特典等	
・会員登録期間中の無料入園	
・会員限定のイベント	
・花鉢のプレゼント	

※寄付金は、園内市民花壇の花苗代等にあてさせていただきます。



友の会 寄せ植え講座の様子

ボランティア活動

来園者サービスの向上と植物展示管理の質の向上を図るためボランティア活動を推進しています。

★ガイドボランティア (花と緑の案内人)

園内展示植物の案内及び解説を行っています。

人数：29人	(平成22年3月現在)
活動：・園内植物の案内 (毎週土日及び祝日)	
・花と緑のクイズラリーの開催	
・花の情報板による開花情報の提供	



ガイドボランティア

★木の実工作ボランティア

子供たちに木の実工作の指導を行っています。

人数：6人	(平成22年3月現在)
活動：・ドングリ工作体験 (毎月第1・第2日曜日)	



木の実工作ボランティア

★花づくりボランティア

園内花壇の維持管理作業を行っています。

人数：13人	(平成22年3月現在)
活動：・園内花壇の育苗、植付け、維持管理作業	
・催事等で配布する花苗や押し花、リースづくり	



花づくりボランティア

★ハーブボランティア

園内ハーブ園の維持管理作業を行っています。

人数：16人	(平成22年3月現在)
活動：・ハーブ園の花がら摘み、除草、播種、育苗	
・ハーブまつりの開催、ハーブ園苗の配布	



ハーブボランティア

★セントポーリアボランティア

福岡セントポーリアの会会員による維持管理作業を行っています。

人数：6人	(平成22年3月現在)
活動：・緑の情報館内のセントポーリア展示管理	

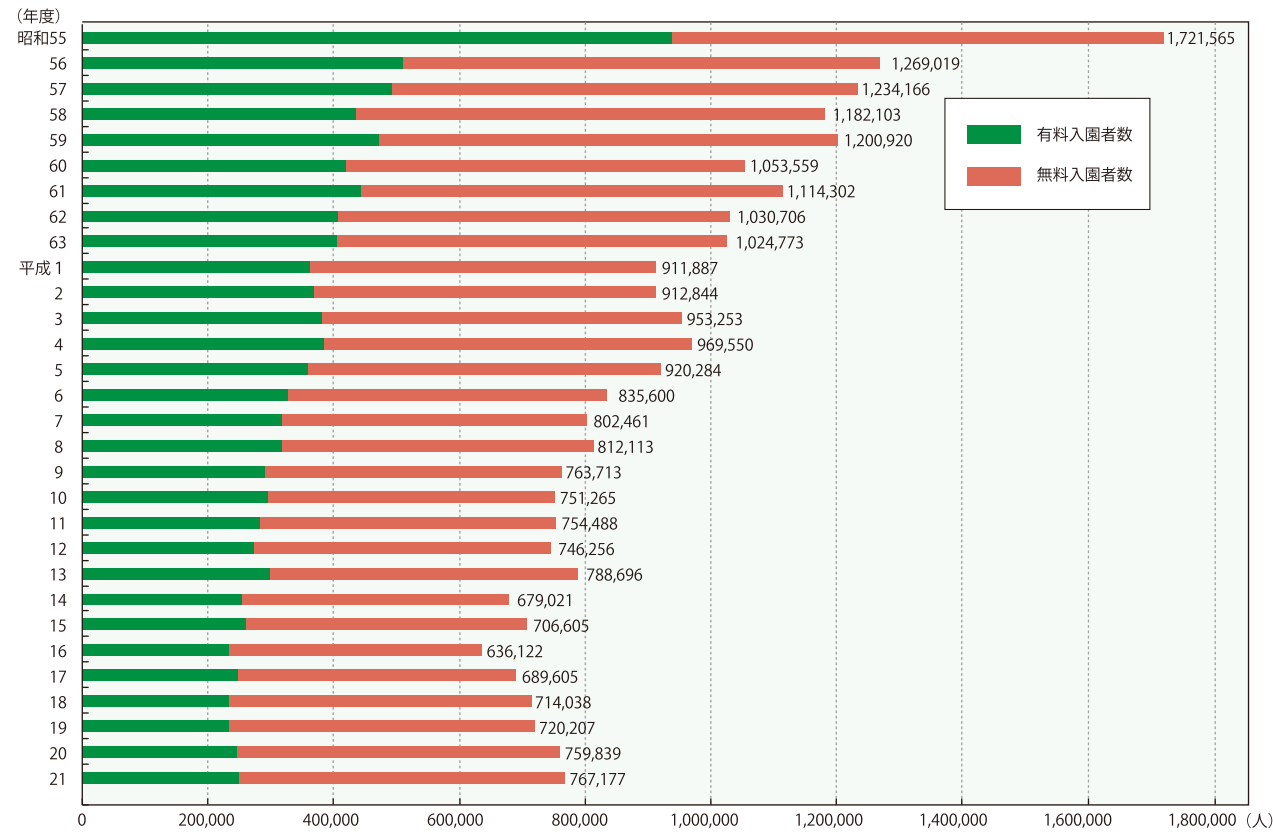


セントポーリア育成ボランティア

組 織

住宅都市局	総 務 係 (係長 1) (事務 1) (嘱託 1)	- 庶務、予算決算、文書財産管理、行為占使用許可、統計 - 緑の相談所の運営 - 広報宣伝 - ボランティアの養成・活動企画調整、友の会の募集 - 催事・展示会・園芸講座等の企画実施 - 園内警備
公園緑地部	植物展示係 (係長 1) (技術 2)	- 植物の育成・展示管理（温室・野外・情報館） - 施設の整備、維持管理 - ホームページの管理 - 植物の収集・交流、調査研究 - ボランティア・友の会活動等の指導
植 物 園 (園長 1)	緑の相談員 (嘱託 2)	- 樹木、園芸等に関する窓口・電話相談、活動団体への助言指導 - 植物に関する報道・外部機関等からの問い合わせ対応
	緑の解説員 (嘱託 2)	- 観覧会等の企画実施、ボランティア・学芸員実習の研修指導 - 園内植物の調査記録、植物情報の発信、情報館資料の整理等

福岡市動植物園入園者の推移



展示植物数

	開園当初（昭和55年6月1日）		平成22年3月31日現在	
野 外	700種	100,000本	1,400種	160,000本
温 室	600種	21,000本	1,240種	29,400本
合 計	1,300種	121,000本	2,640種	189,400本

入園のご案内

開園時間 9:00～17:00(入園は16:30まで)

休園日 毎週月曜日(祝日の時は、その翌日)
年末年始 12月29日～1月1日

入園料

区 分	大 人	高 校 生	中学生以下、障がいをお持ちの方、福岡市・北九州市・熊本市・鹿児島市居住の65歳以上の方、「動物サポーター」、「植物園友の会会員」は無料
個 人	400円	200円	
団 体 (30人以上)	320円	160円	

駐車場

普 通 車	500円	(1台1回1日以内) ※日祝日は大変混み合います。公共の交通機関をご利用下さい。
中 型 車	1,000円	
大 型 車	2,000円	

緑の相談 ●相談コーナー TEL:092-522-8100 (10:00～16:30) ※休園日は休み
●植物園デフォンスサービス TEL:092-525-4187 (開花イベント情報)

団体受付 団体で来園される場合は、人数や駐車場利用の有無等を、事前に総合案内所(TEL:092-531-1968)へお電話下さい。

減免申請 心身障がい者施設(団体)や、中学校以下の学校行事でのご入園は事前(10日程度)に減免申請書を提出されると、引率者の方の入園料が減免になります。



ホームページアドレス <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp>

The 30th anniversary Fukuoka City Botanical Garden

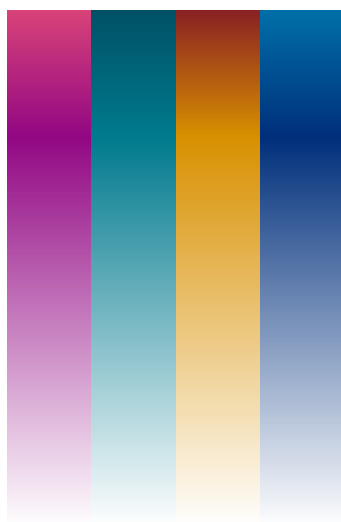
福岡市植物園 30 周年記念誌

発行日 平成22年10月

発 行 福岡市植物園

〒810-0037 福岡市中央区南公園1番1号

TEL：092-531-1968



Fukuoka City Botanical Garden

福岡市植物園

The 30th anniversary
Fukuoka City
Botanical Garden